



DAZAIFU ROTARY CLUB

週報

Weekly Report

No. 2023 2020. 2. 4



【宮崎宮 冬牡丹 撮影：天野 繁君】

2019～20年度
国際ロータリーのテーマ

RI会長
マーク・ダニエル・マローニー



2700地区テーマ

不易流行 ～永続と変革～
ガバナー 灘谷 和 徳

クラブ方針

温故知新
～ロータリーを楽しもう～
会長 上田 宰 幹事 前田健吾

本日の例会

委員会報告

クラブ奉仕委員会

本日の例会 クラブ協議会
インターシティ・ミーティング報告
入会式 鹿島脩一君
次週2月11日(火・祝)
休会(定款第8条第1節Cにより)
2月18日(火)の例会
卓話(国際奉仕)

親睦委員会 *お誕生日
おめでとうございます!*
2月のお誕生日 川添廣志君 塩月啓司君
馬場宣行君 三條裕士君

青少年奉仕委員会

インターアクト例会のお知らせ
2月は学校行事のため休会です。

会務報告

定例理事会および次年度理事会開催のお知らせ
本日例会終了後行います。

例会変更のお知らせ
福岡東南RC 2月7日(金)→8日(土)
創立50周年式典祝賀会のため
鳥栖RC 2月12日(水) IMへ変更

例会休会のお知らせ
福岡城東RC 2月8日(土) 定款第8条第1節C
小郡RC 2月10日(月) 〃
博多RC 2月11日(火) 〃
福岡南RC 2月13日(木) 〃

下期会費納入のお願い
まだご入金のお済みでない方はお願いします。

四つのテスト ◎真実かどうか ◎みんなに公平か ◎好意と友情を深めるか ◎みんなのためになるかどうか

☆☆ 平和と紛争予防・紛争解決月間 ☆☆

今後の予定

2月4日(火)	クラブ協議会(IM報告)・理事会
11日(火・祝)	休会(定款第8条第1節C)
18日(火)	卓話(国際奉仕)
25日(火)	卓話(クラブ奉仕)

国際ロータリー 第2700地区 第4グループ

太宰府ロータリークラブ

WEB <http://dazaifu-rc.com> E-mail dazaifu-rc@clock.ocn.ne.jp

事務局 〒818-0058 筑紫野市湯町1-20-1 大丸別荘内

TEL/FAX 092-928-0876

<例会日> 火曜日 12:30~13:30

<例会場> 〒818-0058 筑紫野市湯町1-20-1 大丸別荘内



前回の例会記録

ロータリーソング

「奉仕の理想」
用松信彦ソングリーダー



会長挨拶

☆新型コロナウイルス・太宰府観光客減少について
☆職場訪問例会お礼等



4つのテスト唱和

西中義柱君



ゲストビジター紹介

<サイン受付>

福岡RC	堤 義人君	シュードルニコラ君
福岡西RC	足谷勝己君	定野敏彦君 宮内哲二君
	辻 長光君	上田浩祐君 福山明利君
	澁谷栄城君	河野武司君
福岡城南RC	小野義行君	
福岡東南RC	白水ルリ子君	
小郡RC	手嶋貞夫君	西原貫二君
福岡北RC	吉田雄三君	吉田卓生君
福岡中央RC	古賀富彦君	
博多イブニングRC	高橋省治君	田島力男君

委員会報告

クラブ奉仕委員会

出席報告	1/28	1/14	Makeup出席者	クラブ名	欠席者
会員数	48				
出席免除会員数	3				
出席義務会員数	45				
ホームクラブ出席数	31	休 会			
(うち出席免除会員数)	2				
Make up (出席義務者)	5				
出席義務会員欠席数	11				
出席率 (%)	76.6				

ニコニコ雑報告

1月28日 合計 23,000円 (>_<)
同日現在合計 596,011円 (^_^)



- 上田 宰君 先日のIMご出席の皆様おつかれ様でした。キャタピラー九州の皆様、本日はお世話になります。職業奉仕委員会の皆さんご苦労様です。
- 牧田 隆君 キャタピラー九州様、本日はお世話になります。西中さん本日の例会の手配等おつかれ様です。よろしくお願ひします。
- 西川 勲君 職業奉仕委員さんお世話になります。
- 浦田秀徳君 キャタピラー九州様、本日はよろしくお願ひ致します。
- 用松信彦君 キャタピラー九州様お世話になります。大型重機の並ぶ姿は壮観です。
- 西中義桂君 キャタピラー九州様、本日は宜しくお願ひします。
- 時札正文君 本日はお世話になります。
- 武宮兼敏君 キャタピラー九州様、本日はお世話になります。
- 福田隆一君 本日は大勢でおしかけましてご迷惑をおかけ致します。
- 井上孫紹君 本日の例会を楽しみたいと思います。
- 中西孝昌君 先日のお花有難うございました。又、平成RCとのコンペで空気が読めずに優勝してしまい申し訳ございませんでした。それとソルトムーンさんご祝儀を頂き、ありがとうございました。
- 阿部隆雄君 職業奉仕委員会のみなさまお世話になります。
- 有村康博君 重機大好き！ユーチューブでよく見えています。
- 津田穎彦君 お世話になります。

職場訪問例会

キャタピラー九州(株)



会務報告

- ☆定例理事会議事録報告
- ☆定例理事会および次年度理事会開催のお知らせ
- ☆例会変更のお知らせ



コラム



ちょっとひと息...

「優先席」の是非

数年前までは、ほとんど車で外出していたが、最近は電車を利用する機会が多くなりました。電車のシートは在来線も、地下鉄も全て座席の一角が「優先席」の表示があります。これは外国では見られない光景ですが、その利用状況は殆ど守られてなく、若者が平然と座っているのを見かける。

私が二十代の頃、深く印象づけられた出来事を、今でも時々思い出します。それは、小倉駅を発車して下曾根駅から乗車してきた、子連れのお腹の大きな母親が、中年の男性の前に立った時、その男性が「どうぞ座ってください」と席を譲りました。すると、その母親はお礼を言って、連れ添っていた6歳位の子供を座らせたのです。その男性はその男の子に「その座席はお母さんに座ってもらうために譲ったもので、君は立って、おかあさんに座ってもらいなさい」と言ったのです。

その男性は身重の母親を気遣って席を譲ったのだが、母親は子供に情のある優しさを与えたのです。いずれにしても、実に心温まる光景でした。

決められなくても、皆が心豊かであれば、何も席を「優先席」として固定しなくても、と思う。

数年前までは日本以外には公共の乗り物には優先席がなかった。「日本人は、強制されないと人に席を譲らない心の狭い民族だ」と。しっかり躰られた昔の日本人だったら、弱者に対しては進んで席を譲ったものです。現代の日本人は「個」を優先させ、セルフイッシな考えに凝り固まっている。

今から15年前、妻と「福祉先進国研修ツアー」に参加してスウェーデンとデンマークに行きました。さすが福祉先進国とあって、町にはいたる所で車いすの通行者が多く、街並みは高さ27メートルで制限され、広告宣伝の表示の看板は勿論、電柱も電線もなく、街は整然とした佇まいでありました。車いすを押している人は殆どなく、本人からの意志がなければ絶対に手を出さない、ということです。この北欧では「ノーマライゼーション」という思想があります。1950年デンマークの行政官でありましたバンク・ミケルセンが提唱した理念で「社会は障害をもっている人も健常者と均等に当たり前に生活できるような社会こそが、通常な社会である。」という考え方で、障害者収容施設で多くの人権侵害が行われていたことへの改革としてこの思想がうまれたようです。そのように考えると、日本での「優先席」なるものは、人それぞれがシンパシーを持っていれば必要ないのではと思いますが、皆さんは如何思いますか。